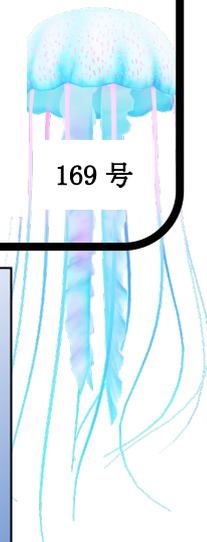


は ね の

169 号



副会長 羽野台区長
小池 正昭さん(25 班)

羽根野台に引っ越してきて、この 11 月で 43 年になります。バスが団地内を通り、街路灯も LED 化されとても明るくなるなど、引っ越してきた当時とは比べものにならないほど、生活環境は改善されました。その一方団地の高齢化が進み、羽根野台に暮らす住民 1, 689 人のうち、その半数強の 924 人が 65 歳以上の高齢者となっております。(利根町 IP より令和 3 年 4 月 1 日現在)

自治会はこれまで会員の親睦を深め、また会員の安全・安心を守る活動を中心に行ってきましたが、自治会運営の担い手である班長さんの高齢化など、自治会を取り巻く環境が大きく変わりつつあります。これからの自治会運営を考えますと、班長さんの選出方法をはじめ、今までの活動を継続していくことが自治会の置かれている現状に即しているのかどうかを問い直す時が来ているのではないだろうかと思う昨今です。

【羽根野台自治会 生活環境部より】

【利根町役場からのお知らせ】 利根町家庭ごみ思いやり訪問収集

高齢者にとって重いゴミを集積所まで運ぶことは、大きな負担になります。利根町では、集積所へゴミ出しが困難で一定の条件を満たした高齢者や障がい世帯を支援する事業として、家庭ごみ思いやり訪問収集を行っています。

・申請の条件

町内に居住する親族等の協力を得られる方は申請できません。

- ①介護保険被保険者証の要介護状態区分が要介護 1 以上で、65 歳以上の 1 人暮らしの高齢者
- ②身体障害手帳を有し、2 級以上の等級に認定された肢体不自由または視覚障害のある 1 人暮らしの障がい者
- ③ ①、②で掲げる高齢者及び障がい者のみで構成される世帯

・申請方法

訪問収集を申請する方は、「利根町家庭ごみ思いやり訪問収集利用申請書」を記入して役場生活環境課まで申請してください。申請ができる方は、収集を受ける対象者(本人)のほか、世帯の構成員、当該構成員以外の親族、介護者、民生委員となります。詳しくは、役場 生活環境課 廃棄物対策係 (0297-68-2211)

50周年企画

『歴代会長に聞く』⑨

19代会長 中野賢三さん（33班）

◆会長になった経緯

平成29年度の会長には別な方が内定していましたが、その方が新年度を前に辞退され、役員推薦員会から当時副会長だった私に白羽の矢が立ったということでした。その前年から区長制度の改革を提案してきた責任もあり、引き受けざるを得なかったというのが正直なところです。

◆楽しかった思い出

根が楽天的なせいかな、辛かったという思い出はありません。特に最初の3年間は楽しいことばかりでした。会長になった最初の役員会で「会長と呼ぶのはやめてほしい、名前で呼んでください」とお願いしたのは、会長という立場を意識すると、見えるものも見えなくなり。会員の皆さんが何を要望しているかわからなくなるからです。

自治会は任意団体ですから、みんな協力しながら、明るく楽しく活動することが大切です。そんな中から、夏祭りではお面を作り、ダンシングヒーローを踊ろうとか、子供育成会と協力

して親子のバーベキュー大会を開こうとか、家に閉じこもりがちなか中、映画会を開けば、皆さん、出てきてくれるのではないかとか、あるいはフラワープロジェクトの活動が始まった、みんなでわいわいやりながら新しいことに挑戦しました。

町との防災訓練（令和元年11月）のときも「自分たちができることから始めよう」ということで、簡易タンカーを作ったり、ケガの応急手当をしたり、竹筒を使ってご飯を炊いたり、皆さんが生き生きと活動していたのが印象的です。

こうした光景を思い出すたび「高齢者だからできない」ではなく「高齢者でもできる」というふうに発想を変えれば、まだいろいろなことができるのではないのでしょうか。そういった前向きな姿勢が、これからはますます必要になってくると思います。



◆特に力を入れたこと

区長制度の改革にこだわったのは、町の業務（行政配布物の配布や募金、住民の要望の取りまとめなど）の大半を自治会全体で取り組んでいるのに、なぜ区長（当時会長兼任）だけが町から40数万円もの高額をもらうのか、納得がいかなかったからです。当時副会長の堀さんが会う人ごとに、その話をする、「エッ、そんなにもらっているの、それはおかしい」という返事が返ってくる。つまり、区長手当について多くの方が知らなかったのです。

会長1年目に専門委員会を立ち上げ、約半年間検討した結果、「区長設置に関する条例を改定し、区長及び（条例）班長個人に支払われている報酬を自治会に直接支給される制度に改めてほしい」という要望書を町へ提出することになりました。

その後、紆余曲折はありましたが、令和2年度に国の法律が代わり、区長は地方公務員（非常勤特別職）から外れ、それに合わせて町は「区長設置に関する条例」を廃止。そして区長及び班長手当の全額が、個人か自治会か希望するほうへ支払われるという「選択制」が導入されることになりました。自治会の要求が全面的に実現。その

ときの喜びは言葉で言い尽くせないほどです。それ以来、会長と区長（副会長）を分けたのは、自治会は町の下部機関ではなく、自立した住民自治組織であることを明確にするためです。

◆コロナへの対応

昨年のコロナウイルスによる感染拡大以来、部長会を開くこともままならず、自治会としてどう対応すべきか、籠谷さん（会長代行）と頻りに連絡を取り、自治会から一人も感染者も出さないためには、早め早めに区民センターをクローズするしかないという結論に至りました（部長会・役員会で承認）。

私一人では、とてもそこまでの決断は下せなかったでしょう。会長代行のポストを新設（令和元年度より）してよかったと思うと同時に、自治会関係者から一人の感染者も出さずに済んだことが何よりの幸いです。

◆今後の自治会への要望

永田副会長（留任）に加え、今年度二人の「お母さん部長」が誕生しましたが、これを機に女性の活躍の場がさらに広がってほしいと思います。より現実的に、より柔軟に対応していくには、女性の意見が欠かせません。近い将来、初の女性会長誕生、ぜひそんなニュースを聞きたいものです。

令和3年度 羽根野台自治会内 サークル活動のご紹介（第1回）

羽根野台の住民のみなさん、当自治会内での「親睦・健康維持し、健康寿命を延ばす」等を目的に、数多くのサークル活動が実施されております。各サークルの活動の概要を知ることにより、各自の興味と参加意識の向上をお持ちになっていただければと思います。

項目	定期利用日	利用時刻	内容	参加費	定員	お知らせ	問い合わせ先	写真
いきいき百歳体操	第一・二 火曜日 大ホール	9:30～ 11:00	① いきいき百歳体操は、筋力をつける体操 ② かみかみ百歳体操は、誤嚥防止体操 ③ しゃきしゃき百歳体操は、認知機能を向上体操	無料	制限なし	介護予防推進支援事業として、厚生労働省が推薦する体操です。2019年現在43都道府県の480市町村で実施されている。	佐々木俊雄 0297-68-5668	
子供育成会	不定期 大ホール	不定期	クリスマス会 夏祭り 保護者の打ち合わせ等	年会費 500円 (1世帯)	制限なし	コロナ禍で休止 今後は保護者達の話し合いを提案する予定	永田珠希 090-8176-8487	
羽根野GS会	3,5,7,10,12月 近隣の ゴルフ場	17:00～ 19:00	会員相互の親睦を図る 為の懇親会を行う	1500~2000 円/回	制限なし	団地内の住民で 70歳以上のゴルフ愛好者の会	斉藤忠彦 0297-63-3026	
カトレア	毎週 木曜日 大ホール	9:00～ 12:00	卓球の練習会 技術向上を目的 近隣の家庭婦人大会に 参加目的	200円/回	5名	参加募集なし	幸村光恵 0297-68-6893	

(羽根野台自治会 広報部会)



新型コロナウイルス 県内緊急事態宣言 発出関連
楽しみにしていた、秋に予定されていた「いも煮会」は、中止になりました。

羽野台自治会会長から町への要望書について
山岡 詔二さん（14班）

『資源ごみ回収箱』の取組について

広報「はねの」（二六八号）で「取りあえずの取組」として「資源ごみ回収」の全面業者委託を取り上げましたが、その取組の一環として、左記の様な内容の要望書を町長宛に提出（六月四日）し、その回答（六月十六日）を得ました。

要望書要旨

「資源物のビン以外の回収は、羽野台自治会作成の担当者順番表に従って、地区住民の各家が持ち回りで担当しています。ご承知のごとく当地区は利根町でも高齢者の多い地区であり回収場所から離れている担当者にとって、回収箱を持つて行くことが大きな負担となっており忌避される方もでてきている現状です。当自治会は、平成二八年六月四日付けで当該問題の要望書を提出、「検討します」等との回答を得ておりますが、回答時から既に五年も経過しており早急に何らかの対応策示して頂きたいとお願いいたします。」



新型コロナウイルス県内緊急事態宣言発出関連
県内における感染拡大が続いています。引き続きマスク着用、手洗い、うがい等感染対策には充分ご注意ください。

町担当課回答要旨

「・・・今後、高齢化などにより、ゴミ集積所を従来のように管理することが難しい地域が増えてくることは承知しておりますが、どのような方法が良いのか、現在、対応策を検討している段階でございます。対応策が決まりましたら、皆様にお示ししたいと考えております。・・・」

取組の現状は以上ですがこの問題に付きましては、ある会合で、たまたま、ある町議会議員さんに会う機会があり当該問題を話したところ非常に関心を持たれ、過去の資料、経緯等を調べられ、二十年近くも同じやり方でもあり色々解決しなければならぬ問題があるが、来年度の予算が組まれ出す十一月頃までには担当課から対応策が示されるよう何らかの形で町当局に働きかけてみたいとのこと。大いに期待しているとあります。何れにしましても町担当課から回答を得ましたので検討結果を待ちたいと思っております。

会員の動向（8月末現在）

入会

齊藤 文雄 様 36班
高徳 亜友香様 36班
小島 聖也 様 8班
村井 幸二 様 7班

退会

徳田 勝一 様 8班

訃報

澤田 晃 様 17班
東野 庄一郎 様 2班
猪原 俊子 様 2班
謹んでお悔やみ申し上げます

集記
編後

自治会役員は二回目になります。一回目は会計、今回は広報ということで、皆様に羽根野台自治会活動の内容を詳しくお伝えできればと思っております。高齢の方が多くなってきたので、ゴミかご当番が廃止されたり、班長の仕事の軽減など、より住みやすい羽根野台になることを期待しています。コロナ感染拡大によりサークル活動なども休止中ですが早く再開でき、楽しく生きがいを持って生活出来る日が来ることを心から願っています。 片山

会員数 643世帯
(令和3年8月末日現在)
発行 羽根野台自治会
責任者 山岡 詔二
編集 自治会広報部